

作成日：R6 年 6 月 21 日

令和 6 年度第 2 回 高松圏域自立支援協議会 精神保健福祉部会議事録

日付	令和 6 年 6 月 21 日(金)
時間	9:30 ~ 11:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター第 1 研修室
参加機関等	地域活動支援センタークリマ、香川県障害福祉課、高松市障がい福祉課、ライブサポートセンター、支援センターたかまつ、東讃保健福祉事務所、大西病院、地域生活支援センターほっと、ピアサポーター、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点、香川県精神保健福祉センター、ビートかがわ、三光病院、三木町福祉介護課 順不同 計 16 名

議題 1： 情報提供	
議事	<ul style="list-style-type: none"><li>・高松圏域にて相談支援事業所(ラビット)が開所予定。</li><li>・『はばたき』(精神障がい分野のピアサポーターが運営)は 7 月 8 日開催予定。参加対象者はピアサポーター及び当事者に限定。</li><li>・9 月 28~29 日、全国パラ陸上競技大会がレグザムフィールドにて開催予定。高松圏域自立支援協議会が交流・啓発ブースに協力していくこととなっている。</li><li>・徳島県美馬市、つるぎ町の自立支援協議会が、高松圏域自立支援協議会へ視察に来られる予定。</li><li>・ビートかがわで今年度立ち上がった、周産期メンタルヘルスに関するパンフレットが完成。</li><li>・日本精神科看護協会主催の第3回支部研修会が 7 月 6 日開催予定。精神専門看護師が講師として務めることとなっている。</li><li>・香川県ではこころのサポーター養成事業(ここサポ)として指導者研修の応募開始。要件を満たせば無料でどなたでもオンラインで受講可能(今年度 8 回開催)。全国的に指導者を増やす動きとなっている。</li><li>・ソーシャルワーカーデーのイベントが 7 月 15 日にイオンモール高松にて開</li></ul>

	<p>催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートキーパー講師派遣について、今年度すでに7～8件申し込みあり、教育機関や民生委員、警察などからの依頼あり。</li> <li>・療養生活継続支援加算導入届について、三光病院では対応している。</li> </ul>
--	--

議題2：精神科病院の現状と課題を共有	
議事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症については落ち着き面会も自由である。</li> <li>・長期入院患者の退院支援に取り組んでいる。入院患者及び本人家族の高齢化も進んでおり、家族からの協力が得られにくい状況もあり、後見人制度の活用が必要な方が増えている。また障がい福祉と介護保険の狭間の方もおられ、退院先の検討時には院内アセスメントと受入れ先となる外部から受けるアセスメントの違いについてすり合わせが必要である。</li> <li>・精神科デイケアでは、年齢層に応じたプログラムの実施や外部に主治医がいる方の受入れも行っている。</li> </ul>

議題3：保健・医療・福祉の連携委員会の報告	
議事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーが決まり5月13日に委員会を開催。</li> </ul> <p>(地域活動支援センタークリマ、高松市社会福祉協議会、香川県精神保健福祉センター、支援センターたかまつ、ライブサポートセンター、地域生活支援センターほっと)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度検討していた医療機関へ訪問することをベースに、こちらが企画しているプログラムに対して、ニーズのある医療機関へ訪問する。</li> </ul> <p>精神科病院の長期入院患者の退院支援に活用できるような取り組みとするため、プログラム案としては基幹相談支援センターの紹介/地域移行支援ができる相談支援事業所の紹介(病院スタッフとの顔つなぎも含めて訪問する)/ピアサポーターによる支援の紹介の3つを検討している。</p> <p>地域移行の指定を受けている委託や他相談支援事業所、また地域移行支援に興味のある事業所において、受入れ可能な事業所があるのか相談支援部会の中で問いかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回委員会は7月1日開催予定。</li> </ul>

議題 4： ピアサポーター・スーパーバイザー派遣の報告	
議事	<p>&lt;ピアサポートの活用に係わる事業(個別支援)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住の精神障がい者にピアサポーターを派遣(精神障がい及び身体障がい分野)</li> </ul> <p>⇒5月2件、6月2件</p> <p>&lt;ピアサポートの活用に係わる事業(その他)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4/25、5/25、6/12 高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点へピアサポーターを派遣(精神障がい及び身体障がい分野)</li> <li>・6/8 香川いのちの電話にピアサポーターを派遣(精神障がい及び身体障がい分野)</li> </ul>
今後の動き	<p>&lt;ピアサポートの活用に係わる事業(個別支援)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住の精神障がい者へピアサポーターを派遣 2 件</li> </ul> <p>&lt;ピアサポートの活用に係わる事業(その他)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/3A 大学精神看護学の授業へピアサポーターを派遣</li> <li>・9/9 高松市健康づくり推進課統合失調症家族教室へピアサポーターを派遣</li> <li>・11/11 高松市健康づくり推進課統合失調所家族教室へスーパーバイザーを派遣</li> <li>・8/21 高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点ピアサポーターバンク交流会</li> </ul>

議題 5： ピアサポート活動推進委員会の報告	
議事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関の支援者に広く知ってもらうことを前提に令和 6 年度計画について協議しており、保健医療福祉の連携委員会の方向性も共有していく。</li> <li>・精神科病院としては、退院支援において本人の不安感を軽減するため体験談発表や小グループでの茶話会などピアサポーターによる支援の必要性を感じている。</li> <li>・県としては難病分野のピアサポーターの必要性があることから、今すぐではないが難病患者における養成研修への参加を前向きに検討している。</li> </ul>

議題 6： 高齢者福祉分野との連携に関する報告	
議事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は令和 7 年度の企画案を作る期間としていく。</li> <li>・訪問介護事業所連絡会があり、高松市社会福祉協議会連絡会研修員を次回 7 月開催の委員会へお招きし来年度に向けた研修企画についてすり合わせを行う。</li> </ul>

議題 7：その他

議事

- ・大川圏域では地域移行に向けた取り組みとして、コロナ前には高松圏域と合同で病院訪問(行政や相談員、保健師など)行っていた。この活動を再開していきたい。
- ・地域移行支援をどのような手続きで進めていくといいのか分からないとの意見もあるため、地域移行支援に関する研修を行う機会が必要である。以前には圏域を跨ぎ地域移行支援が出来る事業所が集まり研修を行ったことがある。基幹センターでも今年度地域拠点合同で地域移行について学ぶ機会がある。

<令和6年度第3回開催日程>

日時：令和6年8月16日(金) 9:30~11:30

場所：かがわ総合リハビリテーションセンター福祉センター第1研修室